

令和5年度健康保険組合収支決算と事業報告が、8月7日に開催されました組合会で承認されましたのでお知らせいたします。

(令和5年度決算) ~経常収支差引額 1億2,700万円の黒字~ (収支差引額 2億3,700万円の残金)

収入については、被保険者数は減少傾向にあるものの、保険料率の改定や賞与を含む報酬総額が増加したことにより、保険料収入は前年に比べ8,600万円（予算に対しては9,800万円）の増収となりました。経常外収入で高額医療費発生の場合に交付される財政調整事業交付金は、前年比で1,800万円減少しましたが、その分高額医療該当者も減少しています。また、6,700万円を予算計上していた繰入金については取り崩さずに済んでいます。

支出については、保険給付費（医療費）においては、前年より若干支出が増えていますが、納付金については、前期高齢者納付金の支出が1億9,000万円も減ったことが大きく影響し、前年実績に対し1億7,500万円の大幅な支出減となりました。保健事業費については、人間ドック受診者の減少の影響で、前年実績よりも若干減少し6,200万円の支出となりました。

以上により、経常収支差引額は1億2,700万円の黒字、収支差引額では2億3,700万円の余剰となり、4年ぶりに黒字決算になりました。

また、令和5年度決算残金処分後の別途積立金額は9億5,600万円となっています。

令和5年度 決算の概要

(一般勘定) 収 入

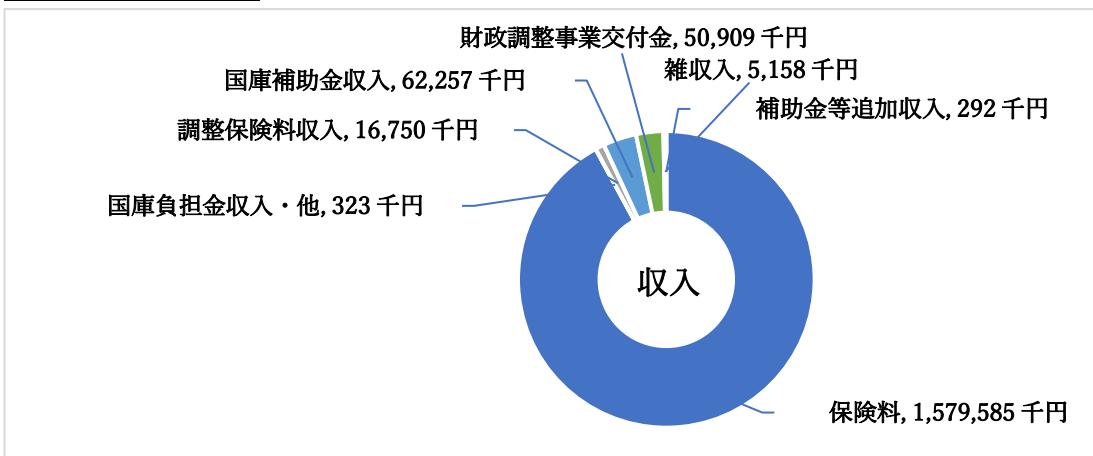
科目	予算額（千円）
保険料	1,579,585
国庫負担金収入・他	323
調整保険料収入	16,750
繰入金	0
国庫補助金収入	62,257
財政調整事業交付金	50,909
雑収入	5,158
補助金等追加収入	292
収入合計	1,715,274
経常収入合計	1,585,699
経常収支差引額	127,283

(一般勘定) 支 出

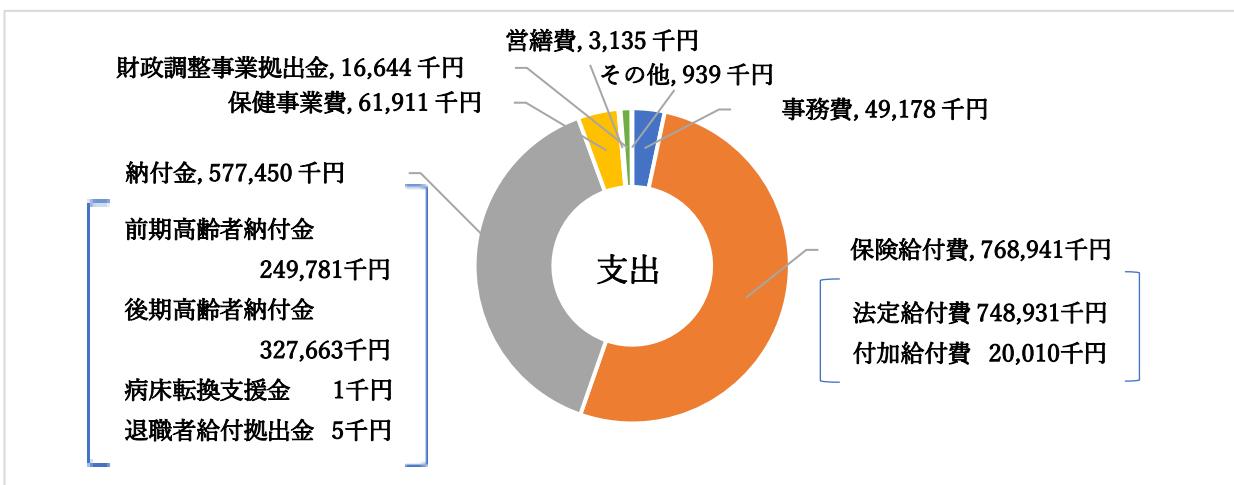
科目	予算額（千円）
事務費	49,178
保険給付費	768,941
法定給付費	748,931
付加給付費	20,010
納付金	577,450
前期高齢者納付金	249,781
後期高齢者納付金	327,663
病床転換支援金	1
退職者給付拠出金	5
保健事業費	61,911
營繕費	3,135
財政調整事業拠出金	16,644
その他	939
支出合計	1,478,198
経常支出合計	1,458,416

介護勘定については、令和5年度は前年度からの繰越金含めた収入合計が2億6,700万円で、介護納付金との収支差引額は5,800万円となり、準備金保有率も確保することができました。

一般勘定（収入）



一般勘定（支出）



～お知らせ～ 健保ホームページのご案内

健保ホームページはスマートフォンでも見られ、皆様からよくある質問にお答えするためにチャットボット機能を導入しています。健康保険の給付や請求についての手続きなど、分かりやすく解説しています。新たに8月より「禁煙サポートプログラム」を開始していますので、禁煙に取り組みたい方は健保HPをご覧いただき是非ともご利用ください。

＜健保HPアクセス方法＞～以下のいずれからでもアクセスできます！～

- ① リンクより <https://www.nsg-kenpo.or.jp>
- ② ネットから「日本板硝子健康保険組合」で検索
- ③ NSG Group SharePoint Japan (NSG グループ日本ローカルページ)
画面下段の方にある「日本板硝子健康保険組合」をクリック

